

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	健康診断におけるデジタルレントゲン撮影に関する研修		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度開始・平成22年度終了		担当課室	労働衛生課		椎葉 茂樹			
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療施設における、胸部エックス線写真撮影装置等デジタル化に伴い、デジタルレントゲン撮影における標準的な撮影、読影方法等の普及啓発のため、健診機関に所属する医師・診療放射線技師に対し、健康診断時におけるデジタルレントゲンの使用方法及び読影法についての研修を行うことを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	研修受講者の利便性を図ることとして、健康診断におけるデジタルレントゲン撮影に関する以下の事項について研修を実施する。 ・デジタルレントゲン写真読影上の留意点 ・デジタル連露源写真の画像処理 ・画質管理								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		補正予算		9	9				
		繰越し等							
		計		9	9				
	執行額		7	1					
	執行率(%)			77.8%	11.1%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
	健康診断におけるデジタルレントゲン撮影に関する研修会で計画以上の受講者を確保する。 (21年度は300人、22年度は60人)			成果実績	人	—	280	13	—
				達成度	%	—	93.3	21.7	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	健康診断におけるデジタルレントゲン撮影に関する研修会を計画回数以上開催する。(21年度は5回、22年度は1回)			活動実績 (当初見込み)		—	5	1	—
						—	5	(1)	(—)
単位当たりコスト	94,500 (円/人)			算出根拠	単位当たりコスト=支出額/研修受講者数 支出額 1,228,500円 研修受講者数 13人				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	△	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・一般健康診断の項目に胸部エックス線検査が含まれているが、健康診断時におけるデジタルレントゲンの使用方法及び読影方法についての研修は重要であるが、優先度の高い事業と言えないため。 ・デジタルレントゲン装置の製造メーカー等が健診機関の実情に通じた者の協力を得ながら、研修を実施することが望ましいと考えられるため。
	×	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	受講生の技術向上に資することから、受講料やテキストについて費用の負担を求めるのが望ましいと考えられるため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	△	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	受講者を十分に確保できなかったため。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	民間等でも十分に実施することができ、平成22年度においては受託者の業種も影響したのか、受講者を十分に確保することができなかった。なお、本事業は平成22年度限りで廃止した。		
予算監視・効率化チームの所見			
	－		－
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			－
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

健康診断におけるデジタルレントゲン撮影に関する研修

厚生労働省
(1百万円(平成22年度精算額))

事業管理、受託者への指導



【平成21年度 企画競争方式、
平成22年度～ 一般競争入札】

株式会社フォーラムワン
(1百万円(平成22年度精算額))

医師、放射線技師に対して、デジタルレントゲン写真読影上の留意点、デジタル連露源写真の画像処理について、13名に対して研修を実施

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.株式会社フォーラムワン			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	謝金、旅費、庁費等	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社フォーラムワン	健康診断におけるデジタルレントゲン撮影に関する研修会を実施	1	4	29%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					